

福井市社会福祉協議会 ボランティアセンター

ボランティア情報

No.261 (2019年8月1日発行)

【発行】

社会福祉法人福井市社会福祉協議会

〒910-0018 福井市田原 1 丁目 13-6

フェニックス・プラザ 1 階

電話 (0776) 22-0022 ファックス 26-9109

ホームページ: <http://www.fukuic-shakyo.jp>

Eメール: mag@fukuic-shakyo.jp



福井市社会福祉協議会

検索

この情報紙は共同募金の助成を受けて作製しています

地区社協が小学生の福祉教育をサポート



視覚障がい者のガイドヘルプ体験
でのサポートの一場面
(清水西小学校)



高齢者擬似体験でのサポート
の一場面 (社南小学校)

市内の小学校(おもに4年生)では、高齢者や障がい者の擬似体験を通して理解を深め、自分たちでできることは何かを考えるための福祉教育が行われています。

この福祉教育のサポーター役として、福祉教育サポーターとして登録している方以外に、各小学校エリアの地区社協の方も活躍中です。

7月5日の清水西小学校での視覚障がい者のガイドヘルプ体験では、清水西地区社協の5名の方が、体験コースの曲がり角や階段で、児童が安全に体験できるように見守りや声かけをしてくださいました。「私たちも視覚障がい者のガイドの仕方を学ぶことができた」「見守りのつもりが、つい心配で手が出てしまう」と、福祉教育のサポーターとして関わることで、子どもたちと共に学び合えたことを喜んでいました。

一方、7月12日、16日の社南小学校での高齢者擬似体験では、2日間でのべ12名の社南地区社協の方が、おもりやサポーターの装着や階段やトイレなど、体験のポイントでの見守りや声かけをしてくださいました。

初めての福祉体験にやや緊張気味の子どもたちも、顔見知りの地区社協の方々を見かけるとホッとするような表情に変わり、安心して体験する様子も見受けられました。

体験後、地区社協の方から「皆さんが体験したのは10分程度ですが、だれもお年寄りになると少しずつ体が動きにくくなってきます。地域で困っているお年寄りを見かけた時、優しく声をかけてもらえるとうれしいです。」と、地域の見守りの一員として児童のみなさんに期待する声もありました。